

校園長室から



学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和7年6月5日 第57号

万博において②

高校を卒業したばかりの人から「自動車の運転免許をとるべきかどうか」質問されました。ひと昔前は、自動車の免許は、就職するうえでも仕事をするのにも必須のアイテムで、だいたい人は当たり前のように教習所に通っていたのですが、最近は自動運転の自動車がいよいよ出るのではないかとこちらで報道されています。運転免許はいらないのかも。

万博でも一部で自動運転のバスが走るとか走らないとか。福井県にある有名なお寺、永平寺までの道を自動運転のバスが走っていたり、中国の大学のキャンパスでは、当然のように自動運転でバスが行き来しているとか。

少し話はそれますが、AIと呼ばれる人工知能を搭載したアプリに色々質問をしてみると、見事な返事が返ってきます。昨日も冷蔵庫に少し前に買った水ナスを発見。水ナスは生で食べられるのか少し不安になったので、さっそくAIに聞いてみました。「水ナスは、生で食べられますか」と。

返事は一言、「はい」。

そういえば、最近財布を持ち歩いていません。スマホの中にある電子決済でだいたいの支払いはできます。サザエさんも大助かりの時代。

ただ、昔は、親からおこづかいをもらうのに、顔色を窺い機嫌を読み取り、慎重に慎重を重ねて、「こづかいちょうだい」と勝負したのですが、今では電子メールで「こづかい送って」とくると、電子決済で瞬時に送ることができる。便利になったか不便になったのか。

万博遠足の当日は、入り口で入場パスを一人一枚配布します。

機械に「ピッ」とすれば入場完了するとか。AIははじめ時代の最先端の技術を体感することも、万博へいく値打ちだと思えます。